



# 飲み込みやすく工夫した食事「えん下食」について

こんにちは。管理栄養士の冨田です。当院では、飲み込む機能に障害のある方のお食事として、えん下食を提供しています。今回は、当院が提供している5段階のえん下食と、飲み込む機能に障害があっても食事を楽しんで頂けるよう行っている取り組みをご紹介します。

### ◆A えん下開始食(ゼリー1 個)

飲み込む練習の食事です。1番飲み込みやすい形態となっています。

### ◆B えん下 I (ゼリー3~4 品)

主食は重湯をゼリ一剤で固めています。全体的にべとつかずツルッと飲み込めるゼリ一食となっています。

### ◆C えん下 II (ゼリー5 品)

主食は7分粥をミキサーにかけ、ゼリー剤で固めています。おかずもえん下Iと同じゼリー食ですが、少しべタつき、ザラつきがあり、一般の食事の材料を使っています。やわらかく調理した野菜や肉、魚料理などをミキサーにかけ、ゼリー剤で固めています。

### **◆D** えん下Ⅲ(ソフト食)

やわらかな食材をミキサーにかけ液体状にしたものを、形よく固めています。舌や唇で潰せますが、まとまりがあり、ゼリー食よりも食材の食感を楽しむことができます。

### ◆E 移行食(特別軟菜食)

やわらかな食材を選び、舌や唇で潰せ、パサつかず、1 口大の大きさの食事です。

### ☆6月から新たにソフト食を提供しています!

上記いたしました D えん下皿(ソフト食)ですが、以前は出来上がった料理をミキサーにかけ、全ての材料がドロドロに混ざった液体状のミキサー食を提供していました。ソフト食はこれとは違い、食材ごとにミキサーにかけて固め直し、形を作ります。以前と比べ、普通食に近い見た目で食材の味や食感を楽しめるようになりました!





D えん下皿(ソフト食)

### ☆行事食には「あい~と」を提供しています!

当院では毎月行事食を提供していますが、えん下食は食事の内容に色々な制限があり、特別な食事を提供することができませんでした。そこで当院では、摂食回復支援食「あい~と」というやわらか食を提供しています。「あい~と」は、形や味は普通の食事のままですが、驚く程やわらかく作られています。



摂食回復支援食「あい~と」

いかがでしたでしょうか。今後も栄養管理室一同、それぞれの患者様に合わせた食事対応や行事食等を取り入れ、院内での食生活の向上につながるようなサポートができるよう努めていきたいと思います。

### facebook いつも"いいね!"ありがとうございます!

# 研修医リレーコラム 93 「かりにからずないです」

こんにちは!6月にお世話になりました、帯広協会病院 研修医の福井秀章です。外来でお会いした方、院内でお会いした方、たくさんいらっしゃいますが、日々勉強させていただく毎日であります。

### ・情報の80%は視覚から得ています

最近話題になっているこの病気は目の大切な一部分である網膜が邪魔な血管により目の中で剥がれかかっている 状態を指します。名前に "加齢" とあるだけでうんざりしてしまう病名ですが、その名のとおり歳をとると起こってくる 重大な疾患です。最近増えているというこの病気の症状や治療などについてお知らせします。

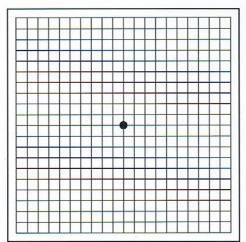
#### ・加齢黄斑変性症について

視野の中央がよく見えない、ゆがむ、暗く見える、などが主な症状です。最初は片方の眼に起きて程度も軽いために、患者さん本人は年のせいにして放置していることも少なくありません。しかし、徐々に、視力は低下してしまいます。中央部以外の視野まで光を失ってしまうことは稀ですが、見たいところが見えず読みたい文字が読めないという、大変不便な状態となります。下の図でチェックしてみてください。

#### ・治療について

以前は治療法のない難病とされていましたが、現在ではいくつかの治療法が開発され、早期発見できればある程度の視力が維持できるようになっています。

例えば原因となる網膜の邪魔な血管を作らないような物質を眼球に注射することが一般的です。しかし進行して失った視力を回復することは無理ですから、少しでもおかしいな、と思ったらすぐに眼科医に相談しましょう。もちろん、自覚症状がなくとも40過ぎたら一度は検査するべきです!なぜなら加齢黄斑変性の患者は50代から徐々に増え始め、60歳を境に急増しています。しかもその有病率は年々増えており、最近では50代以上の1%が加齢黄斑変性だとされているからです。帯広協会病院 研修医 福井秀章

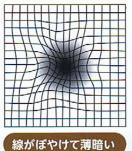


### 片眼で 簡単にチェックできます

左の表を、 片服をつぶって 中心の点を 見てください。



## - こんなふうに見えませんか



ナて薄暗い 中心がゆがむ





特別賞"ヤン衆ドッコイ賞"を受賞しました!沿道からの温かいご声援ありがとうございました!



書いて下さいね!(八月七日おります。是非願いを短冊に出して

ロビーに短冊を用意いして



救急件数(6月)

外来受診230件 うち入院44件 救急車来院54件 うち入院28件